

6長理第 20 号
令和 6 年 5 月 1 日

会員各位

(一社) 長野県理学療法士会
会長 佐藤博之 (公印省略)
学術局局长 百瀬公人
研究推進部部长 中村慶佑

データベースに関する説明会のご案内

謹啓

時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素より本会事業に格別のご支援、ご協力を賜り熱く御礼申し上げます。この度、長野県理学療法士会では「ビッグデータを利用し理学療法の質の向上を図る取り組みを推進します。」という宣言がなされました。これに伴い、現在学術局研究推進部で企画・運用を進めているデータベースに関する説明会を開催する運びとなりました。

令和 4 年度からは、多施設間での治療成績の比較や質の高いエビデンスづくりを目的とした大腿骨近位部骨折データベースを運用しており、令和 6 年 4 月時点で 24 施設にご参加いただき約 2,500 例の症例登録を完了しています。多くの施設のご協力に感謝申し上げます。さらに令和 6 年 9 月より脳卒中データベースの運用を開始する準備を進めております。データベースの目的、実績、活用方法について詳しく説明し、今後も多くの施設にご参加いただくことを希望しております。引き続きご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

謹白

記

1. 期日：令和 6 年 7 月 13 日（土曜日）
2. 時間：令和 6 年度協会指定管理者研修会・情報交換会にて
17 時から 17 時 30 分
3. 場所：ホテル信濃路
4. 説明会内容
 - ・ データベースプロジェクトの目的
 - ・ 長野県データベースの実績
 - ・ データベースの活用方法

「データベース説明会」についての問い合わせ先
学術局 研究推進部部长 中村慶佑
TEL：0263-35-4600
E-mail：keipons55@yahoo.co.jp

**(一社) 長野県理学療法士会は
ビッグデータを利用し理学療法の質の向上を図る
取り組みを推進します。**

- ・ 県内の施設はビッグデータの構築に参加することを強く推奨します。
- ・ ビッグデータから質の高いエビデンスを作ること推進しています。
- ・ ビッグデータを利用して理学療法の効果の改善に取り組みます。
- ・ ビッグデータを利用した施設間の連携を図ります。



令和6年4月13日
一般社団法人 長野県理学療法士会
会長 佐藤博之
学術局長 百瀬公人